

燃料・タクシー券を 無料配布



物価高騰の影響を受けている市民の生活支援と外出機会の創出を目的に市内全世帯に「くらし・安心すそのん燃料・タクシー券」を無料で配布します。この券は、市内の協力店舗で、燃料（ガソリン・軽油・灯油）やタクシーの支払いに利用できます。

配布対象／9月1日(月)時点で

市に住民登録がある世帯主

配布内容／1世帯3,000円分（500円券×6枚）



使用期間／10月1日(水)～12月15日(月)

発送時期／9月中旬から順次発送予定です。

利用可能店舗／セルフ東名裾野インターSS／(株)今関商店、セルフ裾野SS／綿仁(株)、岩波SS／(有)阿部商店、JASS-PORTいずみ／ジェイエイ静岡燃料サービス(株)、裾野北SS／東屋商店、裾野SS／(有)渡辺商店、ちゃばたけSS／(株)今関商店、室伏商店、ミツワタクシー

☎産業観光スポーツ課 995-1857

パブリック
コメント

第5次裾野市総合計画 後期基本計画(骨子案)

市では、まちづくりの基本的な方向を示す総合的な指針となる第5次裾野市総合計画後期基本計画（計画期間：令和8～12年度）を策定するため、市民からの意見を募集します。

計画(骨子案)の公表場所／市役所3階戦略推進課、市公式ウェブサイト、市役所1階情報公開コーナー、深良支所、富岡支所、須山支所

意見を提出できる人／市に住民登録がある人、市内に通勤・通学する人、市内に事務所がある個人や法人など

■市公式ウェブサイトのパブリックコメント提出フォームから提出するか、公表場所にある意見提出用紙に必要事項を記入し提出してください。

■9月24日(水)～10月23日(水) ※郵送の場合は、最終日の消印有効

■意見提出用紙は、市公式ウェブサイトからダウンロードできます。

☎戦略推進課 995-1804



9月9日(火)は救急の日

一人でも多くの人の命を救うために救急車は正しい利用を



救急医療及び救急業務に対する正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識の高揚を目的として、毎年9月9日を「救急の日」としています。救急の日を含む1週間は「救急医療週間」です。

みなさんは#7119を知っていますか？

急なケガや病気をしたとき、救急車を呼んだ方がいいか、今すぐに病院に行った方がいいかなど、判断に迷うことがあると思います。

そんなとき、専門家からアドバイスを受けることができる電話相談窓口が救急安心センター事業（#7119）です。電話口で医師、看護師、相談員が話を聞き、病気やケガの症状から、救急車や病院の受診の必要性や、受診できる医



療機関などを案内します。救急車を呼ぶべきか悩んだ時は、救急安心センター事業（#7119）に電話してください。

「マイナ救急」実証事業に参加します

マイナ救急とは

マイナ救急とは、健康保険証利用登録をしたマイナンバーカード（マイナ保険証）を活用し、救急車を利用する人の過去に受診した病院や処方された薬などの医療情報を救急隊が閲覧し、救急活動の迅速化や円滑化を図る取り組みです。

10月1日(水)から、全国全ての消防本部（720消防本部）の救急隊5,334隊が実証事業に参加します。



☎富士山南東消防本部警防救急課 972-5803